

レジメン名	XELOX(SOX)－HERB療法	L-OHP(1)+カペシタピン(S-1)+HER(1) 【q21d】
がん種又は疾患名	HER2陽性切除不能進行癌	

承認されたレジメン				承認されたカスタマイズの範囲	
day 1					
<本体1>	デキサメタゾン アロキン 生食 パロノセトロン0.75mg/50mL 1袋	9.9mg 1V 100mL		30分	ステロイドは省略してはいけない 5-HT3拮抗薬は省略してはいけない
<本体2>	オキサリプラチン 5%ブドウ糖	130mg/m <sup>2</sup> 500mL		2時間	オキサリプラチン注は錯化合物1なので他の抗悪性腫瘍剤と混合しない。 オキサリプラチン注は塩化物含有溶液により分解するため、 生理食塩液等の塩化物を含む輸液との配合を避けること。
<本体3>	生食	50mL		6分	ルートフラッシュ
<本体4>	ハーセプチン 注射用蒸留水 生食	6 mg/kg 20mL 250mL		90分以上	ハーセプチンの量は初回クールのみ 8 mg/kgで 以降は6 mg/kgとする。 患者の状態に応じて適宜減量してよい 忍容性がよい場合は2回目以降30分まで短縮してもよい 6日以上の休薬を必須とする 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与 時間は30分間まで短縮できる。 注射用蒸留水は調製時必要量を適宜使用する。
<本体5>	生食	50mL		6分	ルートフラッシュ
<内服>	カペシタピンまたはS-1				体表面積にあわせて朝食後と夕食後30分以内に1日 2回、14日間連日経口投与し、その後7日間休薬する。
day2,3					
<内服>	デカドロン錠	8mg	分2	朝・昼食後	*投与後2、3日目のステロイド (デカドロン8mg/day：経口)を投与する (遅発性の制吐目的)。